

# ワイヤレス給電を使った 交通渋滞時の燃料切れ解消方法

## 作成例3

学校名	●●●高等学校
チーム名	#####
代表者	×× ××
共同執筆者1	* * * *
共同執筆者2	& & & &
共同執筆者3	○ ○ ○ ○
共同執筆者4	\$ \$ \$ \$

# 特徴

- 現在、スマホの給電方法として注目されている「ワイヤレス給電」を使って、高速道路などでの交通渋滞時に、路上で自動車の給電を行う
- 渋滞による不本意な燃料切れを防ぐ
- 自動車を停止させることなく、走行しながら給電を行う



# 動機・目的

- 高速道路等での交通渋滞はドライバーにとって非常に厄介
  - 燃料切れの問題
  - トイレの問題
- 今回は『交通渋滞による燃料切れ』を防ぐことができると非常に便利！！



# サービス・機能

- 高速道路を走行中に自動で自動車の給電を行う
- 給電を行うかどうかはドライバーが事前に設定できる
- 給電代は、ETCカードの情報をもとに決済できるため、特に人の力を必要としない



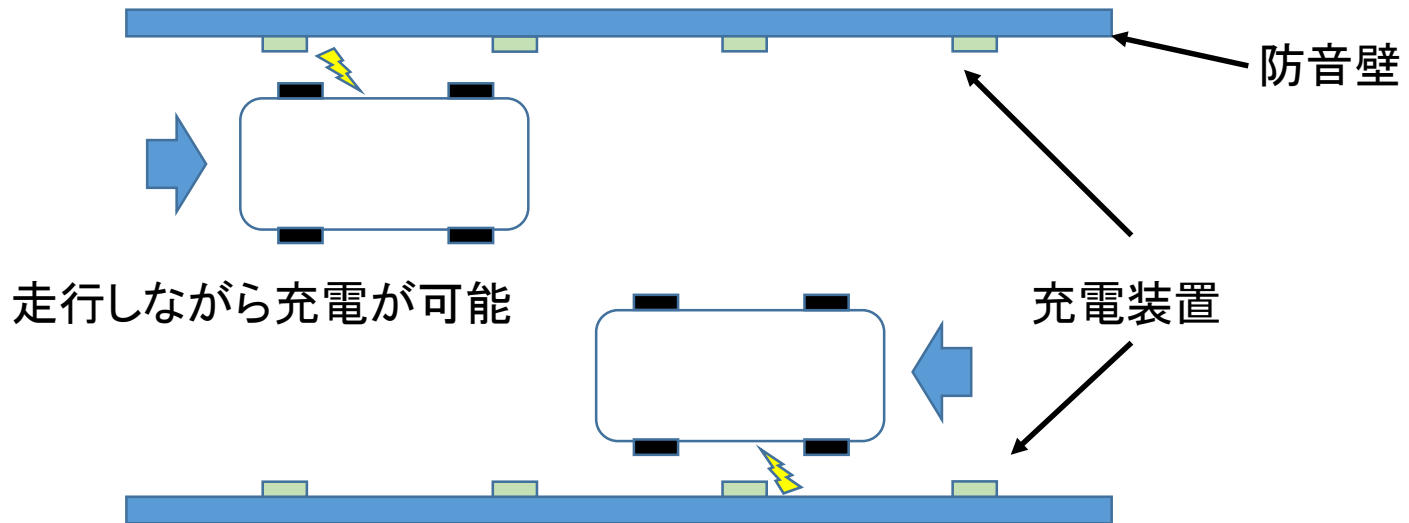
# 利用シーン



- ドライバーが高速道路を運転中に
- その他、渋滞が多い幹線道路でも利用可能

# 原理・仕組み

- ワイヤレス充電装置を高速道路の防音壁の各箇所にとりつける
- 自動車が接近したときに、ワイヤレス充電装置が電力の伝送を行う



# 類似のアイデアとの相違

- 現時点では、電動アシスト付き自転車のワイヤレス給電が提案されている

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO83942780U5A300C1000000/>

- この技術は、駐輪所での給電であり、移動中に給電を行うわけではない
- 自動車については、類似のサービスは存在しない



# 社会への影響

- 交通渋滞時の自動車の燃料切れの問題が改善される
- それに伴って、自動車に乗っている人たちのストレス・不安が軽減される





# 自由記述

- 移動体の充電技術は将来的に実現できると思います